

- 1 日 時：令和3年1月8日（金）午後6時～
- 2 場 所：京都デザイン協会事務局
テレビ会議ツール「ZOOM」によるWEB理事会
- 3 出席理事：12名
- 4 議 長：定款第34条の定めにより理事会の議長は、理事長がこれに当たる。
- 5 議 案：

(1) 第1号議案 令和2年度の事業報告

①デザインを通じて地域基盤の向上と地域産業の振興を推進する事業（公1）

●京都デザイン賞2020について

京都市業種別団体等活性化支援事業補助金申請中（12月下旬書類提出）
最終収支報告については京都市への申請結果後に報告予定

●デザインアドバイス→田中常務理事ご対応

元（株）井六園より

グラフィックやインテリア、広報などの業務のデザインについて

先方が連絡なく欠席のため、会議不成立。

②デザイナーである会員の創作・研究・発表を行い、そのデザインの向上を図る事業（共1）

会員展について →報告なし

③会員相互の交流を目的とした事業（共2）

（ア）交流会について→なし

（イ）KDAサロン→なし

（ウ）DesignersMiniCafé→なし

（エ）国際交流事業→なし

（オ）他団体との交流事業→なし

④京都のデザイナーによるデザイン会議事業（共3）

・京都市業種別団体等活性化支援事業補助金申請中（12月下旬書類提出）

・2020年度京都デザイン会議

『新型コロナウイルス対策特別企画』（別紙 開催趣旨・フライヤー参照）

場所：京料理 清和荘

日時：2021年2月9日（火）

◎シンポジウムⅠ（無料）

第1部 新型コロナウイルスの前とあと：15：00～16：15

パネリスト／宮沢孝幸氏

(京都大学ウイルス再生医科学研究所准教授)

井上ゆき子氏／チェルカトラベル代表取締役社長

◎シンポジウムⅡ (有料 会費 10,000 円)

第2部 これからのおもてなしを考える：17：30～

パネリスト／宮沢孝幸氏・井上ゆき子氏

特別ゲスト／竹中徹男氏 (京料理清和荘三代目店主)

特別演奏／佐野仁美 (ピアノ弾き語りシンガーソングライター)

上記企画内容を14日(木)午後1時より、パネラーの宮沢孝幸氏と京都大学研究室にて検討。

新型コロナ感染防止の特別処置法により、シンポジウムⅠのみのWEB配信になる可能性も含め準備する。

(2) 第2号議案

①運営報告

(i) 企画・教育 なし

(ii) 広報・交流 なし

(iii) 総務

令和3年年賀状について

(iv) 経理・会計 なし

②一般報告 なし

6 その他：

→報告なし

以上をもって議事全部の審議および報告を終了したので、議長は午後6時40分に閉会を宣言し、理事会を終了した。

本理事会の経過及び結果が正確であることを証するために議長が議事録を作成し、代表理事及び本理事会に出席した理事がこれに記名押印する。

令和3年1月8日

代表理事

奈良 磐 雄

印

理事 老田徳廣

印

理事 永田みどり

理事 片倉文恵

理事 古川加津夫

印

理事 川口凱正

印

理事 堀口英人

理事 官能右泰

理事 松尾安浩

印

理事 木原三郎

理事 松原出

理事 黒竹節人

理事 山岡敏和

印

理事 小林和行

印

理事 山本祐三

理事 才門博史

印

理事 吉川博史

印

理事 鈴木秀信

理事 住谷晃也

監事 久谷政樹

印

理事 田中聡

印

監事 本郷公盛

印

2020年12月12日

2020年度 京都デザイン会議

新型コロナウイルス対策特別企画

仮称)「新型コロナウイルスの前とあと」

ーこれからのデザインの方向性を探るー

デザイン：物事の本質を掘り下げ、解決のために創意工夫し、その創意工夫に基づいた表現を具体化し、問題を解決の方向に導く行為。

主 催：京都デザイン関連団体協議会

京都デザイン会議は、京都デザイン関連団体協議会（略称：京デ協/ 京都建築設計監理協会/ 京都国際工芸センター/ 京都伝統産業青年会/ 日本グラフィックデザイナー協会京都地区/ 日本建築家協会近畿支部京都地域会/ 日本図案家協会/ 日本デザイン文化協会京都/ NPO 京都伝統工芸センター/ 京都デザイン協会の9 団体）が主催し、過去 39 回に亘り開催してまいりました。あらゆるデザインに関わる企業や、行政、団体、各ジャンルのデザイナーやクリエイターたち、学生、そしてデザインに関心を持つ多くの府民の方々に少しでもデザインを理解していただき、地域の活性化に貢献できることを主目的に、毎回その時代にふさわしいゲストの方々をお招きし開催して参りました。

40 回目を迎える今年度は、新型コロナウイルス禍の中で、観光業、飲食業、ホテル業に携わる宿泊や飲食を始めとした色々な施設に対してどのような対策や設計をしていったら良いか、ウイルスの専門家、旅行の専門家をお呼びして、京都デザイン会議 2020 の中心を担う京都デザイン協会の建築家で今年度の実行委員長の吉川弥志が、これからのデザインの方向性を探ります。

新型コロナウイルスをうつすことなく、観光をする、食事をする、宿泊やイベントを開催することは可能なのでしょうか？何の指針や方針を示さない政府に代わり、京都からの発信「京都デザイン会議」が皆様の過度の不安を取り除き、「何が出来て、何が出来ないか？」を確認し、人との交流を呼び起こし、経済が再び流通するように提案し、エールを贈るものです。

■ 日 時 令和2年2月9日(火)

■ 会 場 京料理 清和荘
京都府京都市伏見区深草越後屋敷町8番地

■ シンポジウム

開 場 14:30

第一部：シンポジウム I

開 会 15:00～16:15

仮称)「新型コロナウイルスの前とあと」

ーこれからのデザインの方向性を探るー

パネリスト：宮沢孝幸 京都大学ウイルス・再生医科学研究所准教授

井上ゆき子 チェルカトラベル 代表取締役社長

司会進行：吉川弥志 第40回京都デザイン会議実行委員長

吉川弥志設計工房代表

会 費：無 料

第二部：シンポジウム II + (希望者のみ)

開 会：16:40～

パネリスト：宮沢孝幸、井上ゆき子 チェルカトラベル 代表取締役社長

特別ゲスト：竹中徹男 京料理清和荘 三代目店主

司会進行：奈良盤雄 京都デザイン協会 理事長

仮称)「これからのおもてなしを考える」

ー新型コロナウイルス禍の中でも、こうすれば大丈夫！ー

開 宴：17:30～

特別演奏：佐野仁美 ピアノ弾き語りシンガーソングライター

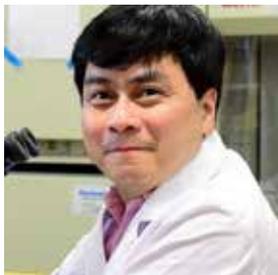
会 費：〇〇〇〇〇円

※申し込みは、チェルカトラベルにて

※) 第二部：シンポジウム II + は飲食を伴う会合で、宮沢先生のお考えを実践した形での音楽を伴った会となります。

パネリストプロフィール

宮 沢 孝 幸



日本の獣医学者 内在性レトロウイルス学専門
京都大学ウイルス・再生医科学研究所准教授。

「内在性レトロウイルス学とは？」

おもに「内在性レトロウイルス」による哺乳類の進化について研究すること。内在性レトロウイルスとは、太古の昔に感染したウイルスが、生殖細胞に入り、世代を超えて動物の体の中に組み込まれたもの。ほとんどの生き物の細胞（体細胞と生殖細胞）にレトロウイルス由来の遺伝子が含まれている。この事実示すのは“ウイルスは病気を引き起こすための存在ではない”ということ。宮沢先生は、“ウイルスは動物から動物へ遺伝子を運ぶ役割をもっている”と考えており、生き物はこのウイルスという名の“遺伝子移動装置”を使うことで、よりドラスティックに進化してきたと考える。ノーベル賞を受賞した山中伸弥教授も“IPS細胞を作る鍵はレトロウイルス”と明言しているように、いま最も注目されている研究分野の一つである。

もともと宮沢先生は、植物学者になるのが夢で、東大でも植物関係の学科に行きたかったが、定員の問題などで農学部畜産獣医学科へ。その時、たまたま手にした免疫学の本のイラストの美しさに魅了され、免疫学の道を志す。

免疫学の中でも、特にウイルスの研究に本格的に取り組み始めたのは大学3年生の時。担当教授であった微生物学の権威・見上彪先生に猫エイズウイルスの研究を勧められたのがきっかけだ。以来、猫やサル、牛などの哺乳類に感染するウイルスを中心に研究を行っている。

目指してることは、ウイルスの“真の姿”をもっと多くの人に知ってもらいたい。ウイルスは人類の役にも立っている。地球上の生き物はすべて助け合いながら生きている。そうした事実を、ウイルス研究を通して、伝えていきたいということだそうである。

井上 ゆき子



チェルカトラベル 代表取締役社長

20年以上の旅行業界勤務で、様々なカテゴリーの旅行業務を経験。
(ハネムーンデスク、国際航空券発券、海外旅行デスク、企業出張渡航手配担当、学術渡航営業及び国際学会手配等)。

その実績を活かし2006年12月、旅する女性のための旅行会社、チェルカトラベルを設立。
「女性が身体も心もキレイになる旅」をキーワードに、世界中の観光スポットや宿泊施設を独自目線でリサーチ。
気に入ったホテルのオーナー達とも直接交渉し、オリジナリティに富んだサービス提供を試みて、自らも「女性の旅」を楽しみ、二人の息子を持つママ起業家でもある。
2012年「京都おもてなし大使」にも任命されています。

チェルカトラベルは「女性がキレイになる旅」をテーマとして、女性の旅をバックアップ。情報収集や手配業務はもちろん、ご出発までの様々な旅のご相談窓口としてご利用いただけます。

皆さんは、「女性の旅」が、暗く寂しい・・・なんていうイメージがあったことを覚えてますか？その昔、「旅をする」ということが、女性にとって簡単には許されるものではなかったため、ほとんどの女性が、失恋や傷心などで非常に切羽詰まった状態でしか「旅」をしようって決心できなかったからです。今や、「旅」は「女性」の素敵アイコンとして、紹介されるくらいですよ。

それは時代の流れと共にキラキラ活躍する女性たちが、素敵に旅を楽しむことで、更に「キラキラ」になってきている、ということが目に見えて分かってきたからです。

皆さんの周りにもいませんか？

「自分で旅」をしている、キラキラで素敵な女性たち。彼女たちの「旅」には、きっと何かキレイになる要素があるはず。チェルカトラベルは、貴女の「キレイになる旅」を一緒に作

り上げていき、旅する毎に、キラキラを増して貰えればと思っています。

特別ゲストプロフィール

竹中徹男



京料理清和荘 三代目主人

1963年、京都府生まれ 1957年創業の【京料理 清和荘】の三代目として生まれる 同志社大学卒業後、【京都 つる家】で修行の後、家業の「京料理清和荘」に入る。現在は NPO 法人 日本料理アカデミーのメンバーとしてアメリカ、スペイン、フランス、イタリア、ベトナムなどでの「和食」紹介事業や、幼稚園から大学、社会人までに「うま味」を中心とした「和食」の魅力を伝える活動に積極的に取り組んでいる。

また現在、龍谷大学農学部 修士課程に在学し、和食の科学的なアプローチを元に、和食の今後の可能性を探っている。

料理はもちろん、建物、室内、庭、接客、すべての空間を含めて、訪れた人にいい時間を過ごしてほしいという思いから、細部にわたるこだわりを大切にしている。

ホントにそうなの？

その正体を正しく理解して正しく対策、
観光復活が期待できるシンポジウム。

緊急
開催

2020年度 京都デザイン会議 40th Kyoto Design Conference

新型コロナウイルス対策 特別企画

2021年 2月9日 (火)

会場 | 京料理 清和荘
京都府京都市伏見区深草越後屋敷町8番地

● シンポジウム I

第1部 新型コロナウイルスの前とあと | 無料・要申込 |

開会時間 / 15:00~16:15 (開場 / 14:30)

パネリスト / 宮沢 孝幸 京都大学ウイルス・再生医科学研究所准教授
井上ゆき子 チェルカトラベル 代表取締役社長

● シンポジウム II DELUXE*

第2部 これからのおもてなしを考える | 有料・要申込 |

開会時間 / 16:40~

パネリスト / 宮沢 孝幸・井上ゆき子

特別ゲスト / 竹中 徹男 京料理清和荘 三代目店主

開宴時間 / 17:30~

特別演奏 / 佐野 仁美 ピアノ弾き語りシンガーソングライター

会 費 / 10,000 円

※ 第2部 シンポジウム II DELUXE は宮沢先生のお考えを
実践した形での音楽を伴う飲食の会となります。

福に転じる布石となるか

主催 / 京都デザイン関連団体協議会(京デ協)
(一社) 京都建築設計監理協会・(一社) 京都国際工芸センター・京都伝統産業青年会・(公社) 日本グラフィックデザイナー協会 京都地区・
(公社) 日本建築家協会近畿支部京都地域会・(公社) 日本図案化協会・日本デザイン文化協会京都・NPO 京都伝統工芸情報センター・(公社) 京都デザイン協会
京都デザイン関連団体協議会事務局 / 公益社団法人 京都デザイン協会内 〒604-8205 京都市中京区新町三条町 349-2 くらちく六角ビル 3F
TEL050-3385-8008 FAX050-3385-8009 info@design.kyoto https://design.kyoto

ウイルスをうつすことなく、観光をする、食事をする、宿泊やイベントを開催することは可能なの？

テレビ朝日 テレビタックルで話題の京都大学ウイルス・再生医科学研究所准教授 宮沢孝幸氏をお招きし、「何が出来て、何が出来ないか？」を確認します。人の交流を呼び起こすとともに経済が再び活性化するように、エールを贈るものです。

40回目を迎える今年度は、新型コロナウイルス禍の中で、観光業、飲食業、ホテル業に携わる宿泊や飲食を始めとする色々な施設に対してどのような対策や設計の方法があるのか、ウイルスの専門家と旅行の専門家をお呼びして、京都デザイン会議 2020の実行委員長 吉川弥志(建築家)がこれからのデザインの方向性を参加者と探ります。



パネリスト

宮沢 孝幸

京都大学ウイルス・再生医科学研究所准教授

1964年5月11日兵庫県生まれ。京都大学ウイルス・再生医科学研究所准教授。専門は獣医ウイルス学、レトロウイルス学、内在性レトロウイルス学。病原性ウイルスだけでなく、非病原性ウイルスも研究対象。93年、東京大学大学院農学系研究科博士課程を、東大史上初の飛び級で修了。博士(獣医学)。グラスゴー大学博士研究員、東京大学助手、ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン客員研究員、大阪大学微生物病研究所助手、帯広畜産大学助教授を経て現職。



パネリスト

井上 ゆき子

チェルカトラベル 代表取締役社長

20年以上の旅行業界勤務で、様々なカテゴリーの旅行業務を経験。その実績を活かし2006年12月、旅する女性のための旅行会社、チェルカトラベルを設立。「女性が身体も心もキレイになる旅」をキーワードに、2人の息子を持つママ起業家でもある。2012年「京都おもてなし大使」にも任命されています。



特別ゲスト

竹中 徹男

京料理清和荘 三代目主人

1963年京都府生まれ。1957年創業の京料理 清和荘の三代目。同志社大学卒業後。料理はもちろん、建物、室内、庭、接客、すべての空間を含めて、訪れた人にいい時間を過ごしてほしいという想いから、細部にわたるこだわりを大切にしています。NPO 法人 日本料理アカデミーのメンバーとして「和食」紹介事業や、「うま味」を中心とした「和食」の魅力を伝える活動に積極的に取り組んでいます。

シンポジウムⅠ・シンポジウムⅡ DELUXE への申込みは eメールまたは FAX にて申込みください。

申込期限：2021年 2月 3日(水)

eメールにて申込みの方

info@design.kyoto

メール本文に、①参加希望のシンポジウム②氏名③住所

④電話番号をご記入ください。

※宮沢先生への質問がありましたら、合わせてご記入ください。



京料理 清和荘 京都市伏見区深草越後屋敷町 8 番地
TEL: 075-641-6238

FAXにて申込みの方

参加希望のシンポジウムに を入れてください。

シンポジウムⅠ 第1部 新型コロナウイルスの前とあと(無料)

シンポジウムⅡ DELUXE 第2部 これからのおもてなしを考える(有料)

FAX 送信先 050-3385-8009

月 日

フリガナ	ご住所	
氏名	電話番号	e-mail アドレス

宮沢先生への質問